

建設現場における遠隔臨場に関する監督・検査試行要領

(案)

【抜 粋】

令和2年3月

国土交通省 大臣官房技術調査課

## 6.2 確認実施者が現場技術員の場合の作業

### 6.2.1 録画の編集

工事写真は『デジタル写真管理情報基準（案）』において、「写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない」こととしている。しかしながら、映像は連続した画像より構成していることに加え、双方向通信によるやり取りを通じた結果を「記録」したものであることより、写真に比べ不適切な修正が加え難いと考えられる。このため、現場技術員による遠隔臨場を用いた「段階確認」、「材料確認」と「立会」の「記録」では、編集を認める。

#### (1) 撮影時間

目的に照らして、不要な時間帯の記録は、削除可とする。

#### (2) コントラスト等の調整

影などで視認しにくい映像のコントラスト等の調整は可とする。

#### (3) キャプション等の追加

目的に照らして、確認すべき現場（臨場）や確認箇所等で区切りを挿入することや、確認内容の説明や目的内容を強調するためのキャプチャー等の挿入は可とする。

## 6.2.2 登録・保管

現場技術員は使用する PC にて録画し、情報共有システム（ASP）等に登録して保管する。以下に情報共有システム（ASP）を利用しない場合の記録の作成例を記載する。

### (1) 電子媒体

納品媒体は CD-R 又は、DVD-R を基本とする。

### (2) フォルダ構成（例）

電子媒体への納品方法（フォルダ構成とファイル名等）の例を次に示す。フォルダ構成は、ルート直下に「段階確認」、「材料確認」と「立会」のフォルダを作成し、それぞれのフォルダに記録したファイルを取める。なお、記録したファイルの無いフォルダの作成は不要とする。

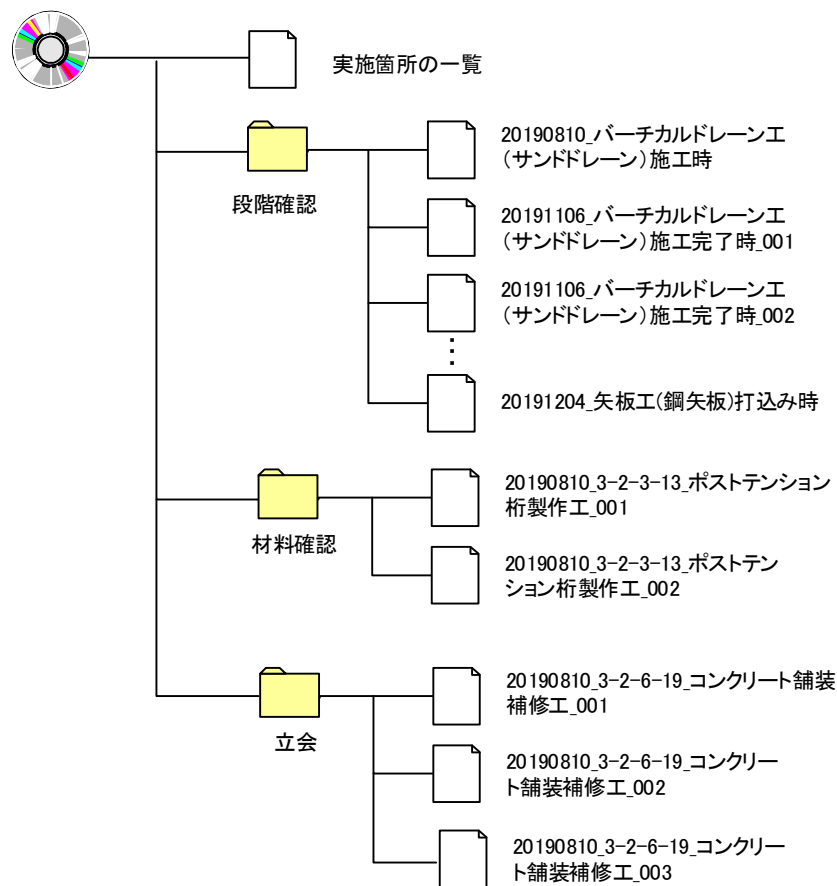


図 6-1 電子媒体への納品方法（フォルダ構成とファイル名等）の例

### (3) 管理ファイル

ルート直下に管理ファイルとして「実施箇所の一覧」ファイルを作成する。「実施箇所の一覧」ファイルは、「施工計画書」に記載した、実施箇所の一覧等を記載する。記載した項目と各フォルダに収めたファイルとのリンクさせることが望ましい。また、「実施箇所の一覧」のファイル形式は、「Word」又は、「一太郎」形式とする。

### (4) 「記録」のファイル形式と容量

ファイル形式は、Windows Media Player で視聴可能なファイル形式とする。

ファイル容量は、1 ファイル 500MB 程度以下とする。画像を複数に分割した場合には、「(5) ファイル命名規則」に従う。

### (5) ファイル命名規則

#### 1) 段階確認

段階確認を記録したファイル命名規則は次とする。

[[撮影年月日 (半角数字 8 桁) ]+_”_”+[種別 (細別) 確認時期] +”_”+00n
---

#### 【例 1】

2019 年 8 月 10 日に実施したバーチカドレーン工 (サンドドレーン) の施工時の記録のファイル名 (ファイル容量 : 500MB 以下)

20190810_バーチカドレーン工 (サンドドレーン) 施工時
----------------------------------

ファイル容量 : 500MB 以下のため、ファイル命名規則の末尾 “00n” を省略する。

#### 【例 2】

2019 年 11 月 6 日に実施したバーチカドレーン工 (サンドドレーン) の施工完了時の記録のファイル名 (ファイル容量 : 500MB 以上のため、2 ファイルに分割)

20191106_バーチカドレーン工 (サンドドレーン) 完了時_001
--------------------------------------

20191106_バーチカドレーン工 (サンドドレーン) 完了時_002
--------------------------------------

ファイルの分割数に応じて、ファイル命名規則の末尾 “00n” を与番する。

#### 2) 材料確認と立会

材料確認と立会を記録したファイル命名規則は次とする。

[[撮影年月日 (半角数字 8 桁) ]+_”_”+[土木工事共通仕様書番号] +”_”+[工種名] +”_”+00n
---

**【例 1】**

2019年8月10日に実施した、土木工事共通仕様書 第3編 第2章 3節 13項のポストテンション桁製作工の材料確認の記録のファイル名（ファイル容量：500MB 以上のため、2 ファイルに分割）

20190810_3-2-3-13_ポストテンション桁製作工_001 20190810_3-2-3-13_ポストテンション桁製作工_002
--

ファイルの分割数に応じて、ファイル命名規則の末尾“00n”を与番する。

**【例 2】**

2019年8月10日に実施した土木工事共通仕様書 第3編 第2章 6節 19項の舗装補修工の立会の記録のファイル名（ファイル容量：500MB 以上のため、3 ファイルに分割）

20190810_3-2-6-19_コンクリート舗装補修工_001 20190810_3-2-6-19_コンクリート舗装補修工_002 20190810_3-2-6-19_コンクリート舗装補修工_003
---

ファイルの分割数に応じて、ファイル命名規則の末尾“00n”を与番する。

**(6) ウイルス対策**

- ・ 受注者は、電子媒体が完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
- ・ ウイルス対策ソフトは特に指定はしないが、信頼性の高いものを利用する。
- ・ 最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新（アップデート）したものを利用する。